

★ディペンダブルコンピューティング研究会 (DC)

専門委員長 高橋 寛 副委員長 土屋達弘

幹事 新井雅之・難波一輝

日時 12月11日(金) 13:00~16:55

会場 洲本市文化体育館(オンライン開催の可能性あり)(淡路島, <http://www1.sumoto.gr.jp/taikukan/> 望月 寛
(日大)・岩田浩司(鉄道総研))

議題 (第5回) Winter Workshop on Safety (安全性に関する冬のワークショップ)

1. 勾配降下法を用いた回路遅延の劣化予測について
○森 誠一郎・権藤昌之・三宅庸資・加藤隆明・梶原誠司(九工大)
2. 固定端末間でのメッセージ配送を目的とする位置情報を利用したDTNルーティング手法の提案
○米沢嘉彦・北神正人(千葉大)
3. Study of Deep Learning based Object Detection for Automatic Train Operation in Railways
○Shiva Krishna Maheshuni (Univ. of Tokyo)・Takahiro Shimura・Yabuki Kohei・Takumi Hasegawa (Kyosan Electric Mfg)・Takeshi Mizuma (Univ. of Tokyo)
4. 社内文書のノウハウを分類する機械学習モデルのための教師データ収集方法 ○志村貴大・矢吹耕平・長谷川 匠(京三製作所)・シヴァ クリシュナ マヘシュニ・シン ウプウインダー・水間 毅(東大)
5. 実績運行データを用いた曇み込みニューラルネットワークによる列車の駅発生遅延予測
○高橋 司・福田卓海・高橋 聖(日大)・中村英夫(東大)
6. NS形電気転てつ機の状態基準保全に関する研究
○志田 洋(JR西日本)・三崎友樹(JR四国)・高橋 寛(愛媛大)
7. 自動列車制御を支える送着ボンドの振動測定 ○越後裕貴・大竹哲史(大分大)
8. LiDAR センサの輝度情報による列車の自位置検知装置の開発 ○篠田憲幸(しのだ技研)・水間 毅(東大)
9. ネットワークを介した多数決を利用した鉄道信号システムの基礎的FMEA ○遠山 喬・福本 聡(都立大)
10. 鉄道システムのRAMS規格改訂版EN 50126:2017に関する考察—日本と欧州文献に示す改訂リストの比較—
岩田浩司(鉄道総研)
11. [招待講演] スーパーコンピュータ「富岳」開発における信頼性向上のアプローチ 安里 彰(富士通)

◆日本信頼性学会共催

【問合先】

新井雅之(日大生産工学部)

E-mail: arai.masayuki@nihon-u.ac.jp

◎最新情報は、DC研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/iss/dc/jpn/index.html>